

第1回「地域分散クラウド技術開発事業」
終了時評価検討会

議 事 要 旨

1. 日 時 2021年12月21日（火） 16:00～17:45

2. 場 所 経済産業省本館3階東E会議室（オンライン会議併用）

3. 出席者

（検討会委員）[敬称略・五十音順、※は座長]

合田 憲人 大学共同利用機関法人情報・システム研究機構国立情報学研究所
アーキテクチャ科学研究系 教授

※工藤 知宏 国立大学法人東京大学情報基盤センター 教授

千葉 立寛 日本アイ・ビー・エム株式会社
IBM東京基礎研究所 マネージャー

山本 里枝子 科学技術振興機構 研究開発戦略センター フェロー

（事務局）

商務情報政策局情報産業課ソフトウェア・情報サービス戦略室
企画官 小川 宏高
係長 清水 友貴

（評価推進部署）

産業技術環境局 研究開発課 技術評価室
技術開発専門職 横瀬 栄二

4. 配布資料

議事次第

資料1 評価検討会委員名簿

資料2 研究開発評価に係る委員会等の公開について

資料3 経済産業省における研究開発評価について

資料4 評価方法（案）

資料5 評価コメント及び評点票

資料6 技術評価報告書の構成（案）

資料7 評価用資料

資料8 補足説明資料

質問票

5. 議事概要

(1) 開会

委員の互選によって、工藤知宏委員が本検討会の座長に選出された。

(2) 研究開発評価に係る委員会等の公開について

事務局から、「資料2 研究開発評価に係る委員会等の公開について」により、評価検討会の公開について説明がなされた後、本評価検討会について、会議、配布資料、議事録及び議事要旨を公開とすることが了承された。

(3) 評価の方法等について

評価推進課から「資料3 経済産業省における研究開発評価について」により、事務局から「資料4 評価方法(案)」、「資料5 評価コメント及び評点票」、「資料6 技術評価報告書の構成(案)」により、評価の方法等について説明がなされ、了承された。

(4) 事業の概要について

事務局及び実施者から、「資料8 補足説明資料」、「資料7 評価用資料」により、地域分散クラウド技術開発事業の概要について説明がなされた。

主な質疑等は以下のとおり。

- 委員から、この分野の進化の速さからいくと2025年という目標設定が妥当なのかとの質問があり、事務局から、社会実装が早期にできるものについては、なるべく早期に順次社会実装いただく方針であり、すべてが2025年目途に社会実装がなされるわけではないとの回答があった。
- 委員から、社会実装に向けて補助事業のトラッキングは継続するのかとの質問があり、事務局から、原則終了時評価をもって制度的なトラッキングは終えるが、継続して事業者からは事業の進捗報告を受ける、との回答があった。
- 委員から、資料8のP11①統合管理システムの目的について記載が誤っているとの意見を踏まえ、記載を修正することになった。
- 委員から、事業アウトプットの「現状の3倍以上達成できた」という表現について、何をもって達成できたと言えるか読み取れないとのコメントがあり、事務局から、KPIと事業者の成果の対応について改めて説明するという方向性で、整理するとの回答があった。
- 委員から、セキュリティという観点での成果というのも高く評価すべきかについて、コメントがあり、事務局から、セキュリティを考慮した技術開発というのは、地域分散クラウドのコア技術の一つであると回答し、委員から再度、セキュリティを担保するというのは重要だという認識があるため、その点も考慮して評価したいとコメントがあった。

(5) 閉会

「資料5 評価コメント票」の提出期限を2021年1月11日とすることを確認した。また、第2回評価検討会の開催方法について説明した。

以上

お問合せ先

商務情報政策局 情報産業課 ソフトウェア・情報サービス戦略室

電話：03-3501-6944